

令和5年度 指定管理者年度評価シート

1 基本情報

施設名称	大阪市立平野区民センター・大阪市立平野区民ホール
施設所管課・担当	平野区役所 安全安心まちづくり課
条例上の設置目的	区役所附設会館の目的「コミュニティ活動の振興並びに地域における文化の向上及び福祉の増進を図るとともに、市民の集会その他各種行事の場を提供することにより市民相互の交流を促進し、もって連帯感あふれるまちづくりの推進に寄与すること」を目的とする。
業務の概要	・貸館運営業務 ・徴収事務委託契約に基づく使用料徴収及び収納事務 ・施設総合管理業務 ・自主事業の企画実施に関する業務
成果指標	利用率／満足度
数値目標	70％／80％
指定管理者名	一般財団法人大阪市コミュニティ協会
指定期間	令和3年4月1日～令和8年3月31日（5年間）
評価対象期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日

2 管理運営の成果・実績

成果指標	利用率 （センター）	利用率 （ホール）	満足度
数値目標	70%	70%	80%
年度実績	69.5%	54.%	99.6%
達成率	99.3%	77.1%	124.5%

利用状況

平野区民センター	当年度	前年度	前年度比
利用人数	161,207	140,155	21,052
稼働率	69.5%	68.3%	1.2%
平野区民ホール	当年度	前年度	前年度比
利用人数	59,270	38,517	20,753
稼働率	54.0%	50.7%	3.3%

3 収支状況

収入		当年度	前年度	差異（実績－計画）	主な要因
業務代行料	実績	60,864,457	67,459,607	2,026,457	物価高騰補填による増
	計画	58,838,000	58,838,000		
利用料金収入	実績	12,060,800	11,908,000	-1,363,300	
	計画	13,424,100	13,364,400		
その他収入 （自主事業収入）	実績	13,875,024	12,336,941	587,024	
	計画	13,288,000	12,660,000		
合計	実績	86,800,281	91,704,548	1,250,181	
	計画	85,550,100	84,862,400		

支出		当年度	前年度	差異（実績－計画）	主な要因
人件費	実績	43,836,578	41,985,542	1,216,800	
	計画	42,619,778	41,985,542		
物件費	実績	32,926,702	40,592,849	2,736,238	物価高騰による光熱費の増
	計画	30,190,464	30,856,158		
その他事業費 （自主事業支出）	実績	9,914,530	10,283,173	95,730	
	計画	9,818,800	9,571,300		
合計	実績	86,677,810	92,861,564	4,048,768	
	計画	82,629,042	82,413,000		

令和5年度 指定管理者年度評価シート

4 管理運営状況の評価（1次評価）

（1）成果指標の達成

評価項目	達成率	評価	特記事項
利用率（センター）	99.3%	B	区民センターの利用率はほぼ目標達成できており評価できるが、今後は区民ホール利用率向上に取り組んでいただきたい。
利用率（ホール）	77.1%	C	
満足度	124.5%	S	

（2）管理経費の縮減

市費の縮減に係る取組状況	評価	特記事項
・各施設に共通する保守契約を2館一括契約とし、複数社見積りを行う等、管理コストの縮減に取り組んでいる。 ・施設の不良箇所を指定管理者において積極的に修繕等を行い、施設の維持管理に努めている。	A	計画時の修繕費（132万円）を大幅に超える修繕費（199万円）が必要となったが、追加で市費を支出することなく指定管理者において修繕を実施した。

（3）管理運営の履行状況

評価項目		評価	特記事項
施設の設置目的の達成及びサービスの向上			
	施設の管理運営	B	・概ね提案どおりに運営しており、特に大きな事故は発生しておらず、安全な管理を努めている。 ・施設の軽微な不良箇所は、指定管理者において適宜修繕している。
	事業計画の実施状況	A	・指定管理者で楽器を購入し、利用者へ貸出を行うなど施設のサービス向上に務めた。 ・自主事業において多くの提案があり、積極性がみられた。
	施設の有効利用	A	・空き室を区内の中学校吹奏楽部に無料で貸出するなど、施設の有効活用を行った。 ・積極的に地域団体と連携を図り、地域振興会や保護司会の事務局を担うなど地域コミュニティの醸成に努めた。
社会的責任・市の施策との整合性		B	・行政、各種団体と連携・協働し地域コミュニティ活動の拠点施設として活動するなど、本市の定める水準を満たしている。

5 利用者ニーズ・満足度等

利用者や自主事業参加者へのアンケート調査、利用者への直接ヒアリング、意見箱の設置を行い、利用者ニーズ・満足度の把握に努めた。アンケートでは、「予約手続き」「スタッフの対応」「清掃」「備品や設備」などの項目について4段階（大変満足、満足、不満、大変不満）で調査を行い、総合満足度が「大変満足」「満足」の回答がセンター・ホールともに約99%と利用者から高い評価を得ている。
--

令和5年度 指定管理者年度評価シート

6 外部専門家意見

- ・各館ごとに収支状況の計画と実績の差異について原因を分析し、今後の運営に活用されたい。
- ・2館の数値目標を一律にせず、それぞれ設定した方が良いのではないか。
- ・2館運営のメリットを活かして利用率向上の施策を検討されたい。

7 最終評価

評価項目		評価	所見
成果指標の達成		A	市民ニーズを汲み取った自主事業の実施など更なる利用者の拡大に努めており、特に区民センターの利用率においてほぼ目標達成できた点を評価できる。
市費の縮減		A	施設の不良箇所の修繕について、計画時の修繕費（132万円）を大幅に超える修繕費（199万円）が必要となったが、追加で市費を支出することなく指定管理者において修繕を実施した点を評価できる。
管理運営の履行状況		A	施設管理においても、楽器類の購入など将来的な利用率向上にむけた取り組みを行っている点を評価できる。 また、長年にわたる地域コミュニティとの繋がりを生かし、地域コミュニティの活動拠点施設としての利用推進に取り組むなど、本市の定める水準を満たしている。
施設の設置目的の達成及びサービスの向上			
施設の管理運営			
事業計画の実施状況			
施設の有効利用			
社会的責任・市の施策との整合性			
総合評価		A	多様な自主事業の実施等により、多くの区民が施設利用できるよう改善を図るとともに、利用者からの意見を取り入れ、より上質のサービスを提供するよう各事業に取り組んでいる。